

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アエリア

コード番号 3758 URL <http://www.aeria.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 祐介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 須田 仁之

TEL 03-3587-9574

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績 (平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	5,941		848		403		59	
20年12月期第3四半期	10,477	111.1	1,315		719		799	29.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	974.57	970.43
20年12月期第3四半期	13,483.51	13,367.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	26,221	12,440	31.9	139,544.34
20年12月期	23,509	13,090	36.1	137,458.18

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 8,360百万円 20年12月期 8,494百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期				2,000.00	2,000.00
21年12月期 (予想)					

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想 (平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社連結子会社である、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社においては、業績予想を開示しない方針としており、当社グループの業績は、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社の業績の影響を大きく受けるため、業績予想につきましては記載をしておりません。今後につきましては、合理的な業績の予想が可能となった場合には、速やかに開示をさせていただくものとし、四半期ごとの業績等の適時開示により便宜を図ってまいります。

4. その他
- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 社 (社名) 除外 1社 (社名 株式会社NEXUS ULTIMA)
 [(注) 詳細は、6ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、6ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無
 [(注) 詳細は、6ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|--------------------|--------------|---------|--------------|---------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年12月期第3四半期 | 67,692株 | 20年12月期 | 67,692株 |
| 期末自己株式数 | 21年12月期第3四半期 | 7,779株 | 20年12月期 | 5,894株 |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年12月期第3四半期 | 60,541株 | 20年12月期第3四半期 | 59,326株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

財政状態及び経営成績の分析・検討内容は、当社グループの連結財務諸表に基づいて分析した内容です。

当第3四半期連結累計期間（平成21年1月1日～平成21年9月30日）における我が国経済は、昨年の米国金融危機による景気後退から一部回復の兆しが見え始めております。しかしながら、政府の経済対策による個人消費の拡大も一時的なものと考えられ、雇用情勢も厳しい状態が続いております。このような状況の下、先行きは依然として不透明であります。

当社グループが事業を展開しているインターネット関連業界では、総務省の行った統計によると、平成20年12月の段階でインターネット利用者は9,000万人を突破しており、ブロードバンドの利用者は全体の70%を超えております。また、今後もモバイル、PC共に高機能化が進み、市場の拡大につながっていくと考えられます。

同じく事業を展開している金融関連業界では、株式市場において日経平均株価の当第3四半期連結累計期間の取引が9,043円12銭で始まり、その後堅調に推移し、10,133円23銭にて取引を終了いたしました。一方、当第3四半期連結累計期間については、前述しましたとおり株式市場が上昇基調を継続したことに伴い、東証一日平均売買高は約23億4600万株（前年同四半期比5.2%増）、一日平均売買代金は約1兆5,600億円（前年同四半期比37.9%減）となりました。

このような環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5,941,884千円、営業損失848,709千円、経常損失403,402千円、四半期純利益に关しましては、59,001千円となりました。

売上高につきましては、昨年同期間において連結子会社でありました、ダイトーエムイー株式会社及び株式会社ゲームポットが連結子会社から外れたことを受け、大幅に減少いたしました。

営業損失につきましては、当社及び黒川木徳証券株式会社において営業損失を計上したことに加え、Aeria Games Europe GmbHにおいて積極的な先行投資を行ったことにより、人件費及び広告宣伝費等が増加し、営業損失を計上したこと等の結果、848,709千円を計上しております。

経常損失につきましては、営業外収益において負ののれん償却を454,086千円計上したこと等により、403,402千円を計上しております。

四半期純利益につきましては、特別損失として投資有価証券売却損171,390千円、減損損失375,749千円等を計上した一方、投資有価証券売却益561,828千円を特別利益に計上したことに加え、少数株主損失570,424千円を計上したこと等により、59,001千円を計上しております。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(エンターテインメント/ソリューション事業)

エンターテインメント/ソリューション事業については、連結子会社であります株式会社アクワイア、Aeria & Games Entertainment, Inc.を中心に売上高は順調推移したものの、営業損失を計上しました。

コンソールゲームの開発及び販売を行っている株式会社アクワイアにおいては、平成21年6月に『剣と魔法と学園モノ。2』をリリースし順調な販売を見せる等、売上高、営業利益ともに前年同期と比べて大きく増加いたしました。

Aeria & Games Entertainment, Inc.及びAeria Games Europe GmbHは、北米及び欧州でのオンラインゲームのサービスを展開しており、今後も拡大を見込んでおります。当第3四半期連結累計期間においては売上高は前年同期比で増加しておりますが、Aeria Games Europe GmbHにおいて積極的な先行投資を行ったことにより、人件費及び広告宣伝費等が増加したため、営業損失を計上しております。

当社においては、平成21年9月にオンラインゲーム新規タイトル『ミスティックストーン』の正式サービスを開始し、売上拡大に貢献しております。今後も新規タイトルを順次投入していく予定であり、業績の拡大に寄与すると考えております。

9月末時点でオンラインゲーム事業全体の累計登録会員数は860万人を突破し、以降増加を続けております。

その他の子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は3,243,751千円、営業損失は116,235千円となりました。

(ファイナンス事業)

ファイナンス事業においては、黒川木徳証券株式会社の売上高は前年同期比と比べ増加したものの営業損失を計上しております。

株式会社スリーエスについては、昨年末より連結子会社となったことにより、売上増に寄与しております。

その他の子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は2,708,462千円、営業損失は349,344千円となりました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

売上高は、4,644,189千円、営業損失は755,909千円となりました。

(北米)

売上高は、1,278,935千円、営業利益は110,310千円となりました。

(その他)

売上高は、202,915千円、営業損失は203,109千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、26,221,203千円で、前連結会計年度末に比べ2,711,457千円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,128,352千円増加し、17,834,019千円となりました。これは、現金及び預金が減少したものの、信用取引貸付金が増加したこと等が主な要因であります。また、固定資産は、長期貸付金の増加等により、前連結会計年度末に比べ583,104千円増加し、8,387,183千円となりました。

流動負債は、信用取引借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,619,098千円増加し、10,361,118千円となりました。固定負債は、負ののれんの減少等に伴い前連結会計年度末に比べ266,923千円減少し、3,384,645千円となりました。

純資産につきましては、少数株主持分の減少等に伴い、650,066千円減少し、12,440,505千円となりました。

(2) キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,001,756千円減少し、6,025,899千円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は535,345千円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純損失を計上したことに加え、差入保証金及び保管有価証券の増加等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は780,039千円となりました。これは、主に貸付による支出等があったものの、投資有価証券の売却による収入や有形固定資産の売却による収入等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,251,859千円となりました。これは、主に短期借入金の減少や長期借入金の返済による支出があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社連結子会社である黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社においては、業績予想を開示しない方針としており、当社グループの業績は、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社の業績の影響を大きく受けるため、業績予想につきましては記載しておりません。今後につきましても、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかに開示をさせていただくものとし、四半期ごとの業績開示等の適時開示により便宜を図ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

株式会社NEXUS ULTIMAにつきましては、当第3四半期連結会計期間において解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,096,069	7,204,529
受取手形及び売掛金	402,656	319,542
有価証券	85,259	710,393
たな卸資産	-	15,370
商品	3,424	-
仕掛品	6,743	-
預託金	3,338,483	3,346,483
差入保証金	488,862	212,933
信用取引資産	6,276,169	2,239,631
信用取引貸付金	5,993,916	2,078,100
信用取引借証券担保金	282,253	161,531
繰延税金資産	6,910	9,074
その他	1,170,232	1,676,475
貸倒引当金	40,792	28,766
流動資産合計	17,834,019	15,705,667
固定資産		
有形固定資産	1,951,927	1,951,364
無形固定資産	680,431	402,896
投資その他の資産		
投資有価証券	837,322	1,713,693
関係会社株式	2,673,953	2,748,264
長期貸付金	2,246,987	1,114,738
繰延税金資産	17,541	8,673
その他	679,372	570,439
貸倒引当金	700,352	705,992
投資その他の資産合計	5,754,824	5,449,816
固定資産合計	8,387,183	7,804,078
資産合計	26,221,203	23,509,745
負債の部		
流動負債		
買掛金	155,431	119,144
短期借入金	180,000	1,109,030
1年内返済予定の長期借入金	436,665	369,077
未払費用	151,650	134,393
預り金	2,849,119	2,988,994
未払法人税等	28,042	62,659
賞与引当金	71,212	12,471
受入保証金	742,652	571,429
信用取引負債	5,235,106	1,147,681
信用取引借入金	4,932,555	870,475
信用取引貸証券受入金	302,550	277,206
関係会社整理損失引当金	-	5,942
繰延税金負債	-	12,689
その他	511,238	208,504
流動負債合計	10,361,118	6,742,020

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	836,220	1,126,705
繰延税金負債	20,852	85,713
退職給付引当金	353,064	351,422
役員退職慰労引当金	63,640	43,980
負ののれん	1,459,349	1,913,435
その他	601,518	80,312
固定負債合計	3,384,645	3,651,569
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	34,933	25,584
特別法上の準備金合計	34,933	25,584
負債合計	13,780,697	10,419,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,722	235,722
資本剰余金	6,852,880	6,976,476
利益剰余金	2,270,352	2,237,570
自己株式	779,723	695,108
株主資本合計	8,579,230	8,754,661
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	188,775	233,216
為替換算調整勘定	29,935	26,803
評価・換算差額等合計	218,710	260,020
新株予約権	75,602	75,602
少数株主持分	4,004,382	4,520,328
純資産合計	12,440,505	13,090,571
負債純資産合計	26,221,203	23,509,745

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	5,941,884
売上原価	2,270,980
売上総利益	3,670,903
販売費及び一般管理費	4,519,613
営業損失()	848,709
営業外収益	
受取利息	66,346
受取配当金	29,139
負ののれん償却額	454,086
その他	58,891
営業外収益合計	608,464
営業外費用	
支払利息	35,764
持分法による投資損失	48,243
貸倒引当金繰入額	45,791
為替差損	30,798
その他	2,559
営業外費用合計	163,156
経常損失()	403,402
特別利益	
固定資産売却益	84,795
投資有価証券売却益	561,828
関係会社株式売却益	8,651
貸倒引当金戻入額	90,739
賞与引当金戻入額	6,701
持分変動利益	59,786
その他	5,942
特別利益合計	818,446
特別損失	
固定資産売却損	77,277
固定資産除却損	97,962
投資有価証券売却損	171,390
投資有価証券評価損	97,397
関係会社株式評価損	8,000
減損損失	375,749
金融商品取引責任準備金繰入	9,348
その他	57,460
特別損失合計	894,586
税金等調整前四半期純損失()	479,541
法人税、住民税及び事業税	65,395
法人税等調整額	33,514
法人税等合計	31,881
少数株主損失()	570,424
四半期純利益	59,001

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	479,541
減価償却費	239,240
減損損失	375,749
長期前払費用償却額	53,110
のれん償却額	413,225
持分法による投資損益(は益)	48,243
貸倒引当金の増減額(は減少)	443
受取利息及び受取配当金	95,486
支払利息	35,764
持分変動損益(は益)	59,786
為替差損益(は益)	25,801
固定資産売却損益(は益)	7,518
固定資産除却損	97,962
投資有価証券売却損益(は益)	390,858
投資有価証券評価損益(は益)	97,397
関係会社株式売却損益(は益)	8,651
関係会社株式評価損	8,000
売買目的有価証券の増減額(は増加)	12,874
売上債権の増減額(は増加)	91,456
たな卸資産の増減額(は増加)	5,153
仕入債務の増減額(は減少)	34,330
預託金の増減額(は増加)	8,000
差入保証金及び保管有価証券の増減額	278,334
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	50,886
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	19,660
立替金及び預り金の増減額	180,780
金融商品取引責任準備金の増減額(は減少)	9,348
受入保証金の増減額(は減少)	171,222
未払消費税等の増減額(は減少)	21,836
その他	43,306
小計	647,306
利息及び配当金の受取額	82,767
利息の支払額	37,050
法人税等の還付額	179,764
法人税等の支払額	113,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	535,345

(単位:千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年9月30日)

投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	11,500
定期預金の払戻による収入	97,800
有形固定資産の取得による支出	1,018,573
有形固定資産の売却による収入	533,544
無形固定資産の取得による支出	496,238
無形固定資産の売却による収入	100,182
投資有価証券の取得による支出	248,177
投資有価証券の売却による収入	1,741,886
投資有価証券の償還による収入	400,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	9,420
子会社株式の取得による支出	12,600
長期前払費用の取得による支出	94,100
長期預り金の受入による収入	450,000
貸付けによる支出	844,367
貸付金の回収による収入	191,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	780,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	929,030
長期借入れによる収入	565,400
長期借入金の返済による支出	788,296
自己株式の取得による支出	84,615
配当金の支払額	123,596
少数株主からの払込みによる収入	108,277
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,251,859
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,110
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,008,276
現金及び現金同等物の期首残高	7,027,655
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	6,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,025,899

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年9月30日）

	エンターテイメント/ソリューション事業 (千円)	ファイナンス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,238,369	2,703,515	5,941,884	-	5,941,884
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	5,382	4,947	10,329	(10,329)	-
計	3,243,751	2,708,462	5,952,214	(10,329)	5,941,884
営業損失()	116,235	349,344	465,579	(383,130)	848,709

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称

エンターテイメント/ソリューション事業・・・オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、ゲームソフト開発事業、システム開発事業、データセンター事業

ファイナンス事業・・・証券業、商品先物取引業、投資事業、コンサルティング事業

3 事業区分の方法については、従来、事業の種類・性質の類似性等の観点から「エンターテイメント事業」、「メディア&ソリューション事業」、「ファイナンス事業」に3区分していましたが、当社及び連結子会社の事業内容の変化に伴い、「エンターテイメント事業」、「メディア&ソリューション事業」の両セグメントにまたがる事業が増えてきたことから、当連結会計年度より2区分を統合し、「エンターテイメント/ソリューション事業」とし、「ファイナンス事業」との2区分に変更するものであります。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント情報を、前連結会計年度において用いていた事業区分の方法により区分すると次のとおりになります。

	エンターテイメント事業 (千円)	メディア&ソリューション事業 (千円)	ファイナンス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,327,556	910,813	2,703,515	5,941,884	-	5,941,884
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,961	6,132	4,947	20,040	(20,040)	-
計	2,336,517	916,945	2,708,462	5,961,925	(20,040)	5,941,884
営業損失()	2,156	114,828	349,344	466,329	(382,380)	848,709

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に 対する売上高	4,644,189	1,094,779	202,915	5,941,884	-	5,941,884
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	184,156	-	184,156	(184,156)	-
計	4,644,189	1,278,935	202,915	6,126,040	(184,156)	5,941,884
営業利益又は営業損失()	755,909	110,310	203,109	848,709	-	848,709

(注) 1 国又は地域の区分は地域的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米・・・アメリカ合衆国、カナダ

その他・・・ドイツ、その他

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	その他	計 (千円)
海外売上高(千円)	1,094,779	202,915	1,297,695
連結売上高(千円)	-	-	5,941,884
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.4	3.4	21.8

(注) 1 国又は地域の区分は地域的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米・・・アメリカ合衆国、カナダ

その他・・・ドイツ、その他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 第3四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
売上高	10,477,246
売上原価	7,314,585
売上総利益	3,162,660
販売費及び一般管理費	4,477,764
営業損失()	1,315,103
営業外収益	874,452
営業外費用	278,676
経常損失()	719,328
特別利益	3,632,818
特別損失	2,299,530
税金等調整前四半期純利益	613,960
税金費用	409,966
少数株主損失()	595,928
四半期純利益	799,922

(2) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	613,960
減価償却費	280,209
減損損失	92,438
長期前払費用償却	35,768
のれん償却額	378,478
持分法による投資損益	294,961
貸倒引当金の増減額	647,097
投資損失引当金の増減	46,651
受取利息及び受取配当金	59,633
支払利息	80,445
持分変動利益	1,201
有形固定資産売却益	14,369
有形固定資産売却損	28,087
無形固定資産売却損	8
固定資産除却損	48,097
投資有価証券売却損	173,069
投資有価証券評価損	1,383,971
関係会社株式売却益	3,274,077
新株予約権消却益	54,136
売上債権の増減額	850,838
たな卸資産の増減額	69,752
営業投資有価証券の増減額	3,020
売買目的有価証券の増減額	1,326,965
仕入債務の増減額	467,501
預託金の増減額	1,222,899
差入保証金及び保管有価証券の増減額	371,471
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	1,050,309
立替金及び預り金の増減額	1,486,677
取引責任準備金の増減額	125,298
外国為替証拠金の増減額	114,441
受入保証金の増減額	99,350
未払消費税等の増減額	12,111
その他	477,946
小計	2,077,543
利息及び配当金の受取額	59,633
利息の支払額	80,445
法人税等の支払額	529,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,627,471

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)
区分	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	6,600
定期預金の払戻による収入	410,000
有形固定資産の取得による支出	85,964
有形固定資産の売却による収入	147,616
無形固定資産の取得による支出	355,662
投資有価証券の取得による支出	2,950,923
関係会社株式の取得による支出	90,620
投資有価証券の売却による収入	2,155,217
新規連結子会社取得による支出	440,056
新規連結子会社取得による収入	40,538
連結子会社株式の追加取得による支出	38,352
子会社株式の売却による収入	2,619,270
長期前払費用の増加による支出	41,575
貸付による支出	989,500
貸付金の回収による収入	543,840
その他	2,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	914,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	126,800
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	441,359
社債の償還による支出	503,000
社債の発行による収入	50,000
株式発行による収入	1,260
新株予約権発行による収入	501
自己株式の取得による支出	299,930
配当金の支払額	120,372
少数株主からの払込による収入	5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,134,700
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,661
現金及び現金同等物の増減額 (減少:)	2,853,548
現金及び現金同等物の期首残高	10,316,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,463,132